

## 二〇一九年度センター活動報告

## 1 構成

本年度のセンタースタッフは、絵画史料分野・高橋敏子（教授・センター長）、藤原重雄（准教授）、稲田奈津子（准教授）、画像史料分野・杉森玲子（准教授）、黒嶋敏（准教授）、古文書画像分野・井上聡（准教授）の六名で、今年度より新たに大山航氏（埼玉工業大学）に客員教授をお願いした。同運営委員会は、スタッフ六名に、石津裕之（助教）、岡本真（助教）、伴瀬明美（准教授）、前川祐一郎（准教授・委員長）を加えた一〇名で構成した。

## 2 プロジェクト研究活動

本年度、絵画史料(①)～(⑥)・画像史料(⑦)～(⑩)・古文書画像(⑪)～(⑮)の各分野あわせて一五件の研究プロジェクトが活動を行った。各プロジェクトのメンバーおよび活動の概要は以下の通りである。

## ① 荘園絵図プロジェクト

〔メンバー〕榎原雅治（代表）、稲田奈津子、井上聡、遠藤基郎、及川亘、鴨川達夫、川本慎自、菊地大樹、久留島典子、末柄豊、高橋慎一郎、高橋敏子、高山さやか、谷昭佳、鶴田啓、伴瀬明美、藤原重雄、前川祐一郎、村井祐樹、村岡ゆかり、山口英男、山家浩樹、岩井（鈴木）沙織（学術支援専門職員）、土山祐之（学術支援職員）、林譲（共同研究員・駒澤大学）

〔活動の概要〕『日本荘園絵図聚影』釈文編（中世二・三）に収める「小五月郷指図写」「京北条里図」のトレース図・釈文・釈文貼込図作成／同釈文編（中世二）収録予定の図版の作成・校正／同釈文編（中世二）解説編原稿の執筆

## ② 長篠合戦図屏風プロジェクト

〔メンバー〕金子拓（代表）、藤原重雄、黒嶋敏、村岡ゆかり、薄田大輔

〔共同研究員・徳川美術館〕、白水正（同・犬山城白帝文庫）、津田卓子（同・名古屋博物館）・原史彦（同・徳川美術館）・阪野智啓（同・愛知県立芸術大学）・藤本正行（同・國學院大学）、三宅秀和（同・群馬県立女子大学）

〔活動の概要〕史料編纂所特定共同研究「東アジアの合戦図の比較研究」（代表者・須田牧子）との連携／文化財保存修復学会におけるポスター報告「長篠合戦図屏風」想定完成品制作における合戦図の色パターン分析」（村岡）／「東アジアの合戦図の比較研究」第一回研究会における口頭報告「近年における戦国合戦図研究の成果について」（金子）／徳川美術館における夏季特別展の企画・開催（薄田）／徳川美術館におけるシンポジウム「中世から戦国の合戦図をめぐって」での口頭報告（原・薄田）

## ③ 中近世肖像画研究プロジェクト

〔メンバー〕藤原重雄（代表）、松澤克行、西田友広、太田まり子（研究支援推進員）、高岸輝（共同研究員・本学人文社会系研究科）、藤井恵介（同・本学名誉教授）

〔活動の概要〕法雲院（京都市）所蔵の中世・近代の烏丸家歴代当主の肖像画および歴代住職等頂相等の調査・撮影／宮内庁書陵部所蔵「中井家文書」の指図類の分析／歴史総引データベース・肖像画模本データベースのデータ修正／肖像情報データベースのデータ新規作成等

## ④ 近世都市図解析プロジェクト

〔メンバー〕山口和夫（代表）、藤原重雄、杉森哲也（共同研究員・放送大学）、西山剛（同・京都文化博物館）

〔活動の概要〕京都文化博物館展示「洛中洛外図屏風」（東京富士美術館本）の調査／石橋財団新収本「洛中洛外図屏風」の調査／洛中洛外図屏風諸本・都市図の図版・解説文等が記された図録・図書の収集

## ⑤ 港湾都市図研究プロジェクト

〔メンバー〕黒嶋敏（代表）、須田牧子、畑山周平、渡辺美季（共同研究員・本学総合文化研究科）

〔活動の概要〕 科学研究費補助金基盤研究(B)「南西諸島における海上交通の復元的研究―帆船の時代」の「歴史航海図―」(研究代表者・黒嶋敏)との連携/本所所蔵史料(正保琉球絵図ほか)の調査/赤門書庫旧蔵海図の調査/『画像史料解析センター通信』第八六号に史料紹介と研究を発表(黒嶋) / 古河歴史博物館所蔵史料の調査/名桜大学における研究会開催/今帰仁村歴史文化センターにおける所蔵史料の調査/東京大学理学部図書室における所蔵史料の調査/国立歴史民俗博物館における所蔵史料の調査/都城島津邸所蔵史料の調査・撮影/鹿児島県立図書館所蔵史料の調査・撮影/沖縄県立図書館所蔵史料の調査・撮影

⑥地震関係絵画史料プロジェクト

〔メンバー〕 杉森玲子(代表)

〔活動の概要〕 「江戸大地震之図」とチェスター・ピーティール図書館(アイルランド)所蔵「安政大地震災禍図巻」との比較検討作業/杉森玲子『江戸大地震之図』を読む』(KADOKAWA、二〇二〇年一月)の刊行

⑦古写真研究プロジェクト

〔メンバー〕 保谷徹(代表)、谷昭佳、高山さやか、箱石大、高橋則英(共同研究員・日本大学)、吉田成(同・東京工芸大学)・遠藤楽子(同・東京国立博物館)

〔活動の概要〕 徳川記念財団における古写真調査/菊池海荘家コレクションの整理、撮影調査/国立台南大学(台湾)における講演「オーストリアハンガリー帝国遠征隊(一八六九)が収集した東アジアのコロジオン湿板写真―高精細画像で甦る一五〇年前の東アジア」(谷) / 歴史科学捜査班「古写真で分析!幕末明治の東海道驚きの姿」(BS11、二〇一九年八月一二日放映)の番組制作に協力/「ここまで見える!8Kでよみがえる幕末・明治の日本」(NHK・BS8K、二〇二〇年一月二日放映)の番組制作に協力

⑧戊辰戦争期摺物画像研究プロジェクト

〔メンバー〕 箱石大(代表)、保谷徹

〔活動の概要〕 新発田市立歴史図書館・宝光寺所蔵新発田藩版板木の調査

／新潟県立文書館・新発田市立歴史図書館所蔵維新期出版関係史料の調査 / 山口県文書館所蔵長州(山口)藩版板木・木活字の調査

⑨摺物プロジェクト

〔メンバー〕 鶴田啓(代表)、保谷徹、及川亘、宮地正人(共同研究員、本学名誉教授)

〔活動の概要〕 摺物データベースの改修および同データベースへのデータ追加 / 『画像史料解析センター通信』第八八号にプロジェクト報告を発表(鶴田)

⑩本所における画像史料の複製集積過程の研究プロジェクト

〔メンバー〕 井上聡(代表)、山家浩樹、尾上陽介、金子拓、藤原重雄、谷昭佳、高山さやか、宮地正人(共同研究員、本学名誉教授)

〔活動の概要〕 姫路文学館における辻善之助史料の調査・撮影/同撮影データの整理と収載内容の抽出メモ作成

⑪花押彙纂等の画像データベース統合化プロジェクト

〔メンバー〕 川本慎自(代表)、井上聡、戸谷穂高(学術支援専門職員)、林譲(共同研究員、駒澤大学)

〔活動の概要〕 科学研究費補助金基盤研究(A)「前近代人物情報論の構築にむけた花押・筆跡の網羅的収集と汎用的利用に関する研究」(研究代表者・林譲)との連携/新花押データベース(仮称)に、『花押彙纂』の蓄積データを統合した統合型花押データベースをSHIPS上に移行し所内環境において新規画面をリリース/『花押彙纂』第二編〜第四五編入力データの校正

⑫電子くずし字字典データベース開発プロジェクト

〔メンバー〕 久留島典子(代表)、小宮木代良、松澤克行、稲田奈津子、遠藤珠紀、井上聡、宮崎肇(特任研究員)

〔活動の概要〕 科学研究費補助金基盤研究(A)「前近代人物情報論の構築にむけた花押・筆跡の網羅的収集と汎用的利用に関する研究」(研究代表者・林譲)および基盤研究(S)「木簡等の研究資源オープンデータ化を通じた参加誘発型研究スキーム確立による知の展開」(研究代表者・馬場基、奈良

文化財研究所)との連携/本所所蔵貴重史料ほか広橋家史料等近世史料を中心とした新規データ登録(約九〇〇〇件) / III およびオープンデータの活用を前提とした歴史的字形の横断検索の拡張(国文学研究資料館・国立国語学研究所・京都大学人文科学研究所・中央研究院歴史語言研究所および数位文化中心) / 字形推定のための深層学習の実践によるデータベース機能の向上

### ⑬ 本所所蔵台紙付写真・ガラス乾板に関する研究プロジェクト

〔メンバー〕久留島典子(代表)、保谷徹、箱石大、藤原重雄、谷昭佳、高山さやか、井上聡

〔活動の概要〕ガラス乾板の保全とデータ作成/国立台湾美術館での国際写真修復会議における講演(谷) / 同館でのガラス乾板修復ワークショップへの参加(谷・高山) / 奈良国立博物館における特別陳列への協力/長崎県北松浦郡小値賀町歴史民俗資料館所蔵ガラス乾板の調査・撮影

### ⑭ 金石文拓本史料の整理と公開プロジェクト

〔メンバー〕菊地大樹(代表)、稲田奈津子、井上聡、金子拓、川本慎目、高橋慎一朗、藤原重雄、村山卓(共同研究員・埼玉県埋蔵文化財調査事業団)

〔活動の概要〕科学研究費補助金基盤研究(A)「デジタル技術による金石文史料の研究資源化と学融合的歴史叙述への応用研究」(研究代表者・菊地大樹)および史料編纂所一般共同研究「画像解析技術に基づく石造遺物研究資源化に向けた調査研究」(代表者・上相英之)との連携/青森県津軽平野の金石文調査による拓本サンプルの採集/資料整理ならびにデータベース改良について研究

### ⑮ 東寺百合文書料紙分析プロジェクト

〔メンバー〕高橋敏子(代表)、高島晶彦、富田正弘(共同研究員・富山大学名誉教授)、天野真志(同・国立歴史民俗博物館)

〔活動の概要〕京都府立京都学・歴史館における「東寺百合文書」料紙調査(目視・顕微鏡観察の記録の調書作成および顕微鏡カメラ撮影によるデータ収集)

## 3 センターまたは研究プロジェクト共催の研究集会等

国際研究集会「在外写真史料の研究と歴史学」(二〇一九年六月二七日、本所大会議室、古写真研究プロジェクト主催、センター共催)

国際研究集会「近代修史事業と史料集編纂の一五〇年」(二〇一九年一月八日、本所大会議室、本所における画像史料の複製集積過程の研究プロジェクト共催)

外務省主催「日露関係・写真でみる歴史」第一部への協力(二〇一九年九月一四日～二三日、東京ミッドタウン日比谷一階アトリウム、古写真研究プロジェクト)

特別展「日興修好一五〇周年記念『日本・オーストリア国交のはじまり』写真家が見た明治初期日本の姿」への協力(二〇一九年一月一九日～

二月一日、港区立郷土歴史館、本所共催、古写真研究プロジェクト)

シンポジウム「住吉の豪商・吉田家のお宝―まぼろしの聆涛閣コレクション―」への協力(二〇一九年二月一日、白鶴酒造株式会社本社研究棟、センター)

特別陳列「法隆寺金堂壁画写真ガラス原版―文化財写真の軌跡―」への協力(二〇一九年二月七日～二〇二〇年一月一三日、奈良国立博物館、本所所蔵台紙付写真・ガラス乾板に関する研究プロジェクト)

## 4 センター通信の発行

第八五号(二〇一九年四月、三六頁)

巻頭図版 黄彪「画九老図」自題部分

二〇一八年度センター活動報告(渡邊正男)

『摺物総合編年目録(第二稿)補遺』の紹介(宮地正人)

黄彪は「蘇州片」画家なのか(邱士華)

洛中洛外図屏風に描かれた戒光寺(西谷功)

書評『長篠合戦の史料学』を読む(金子拓・井上泰至・堀新・山本聡美)

文献案内 鍛治宏介「江戸時代手習所における七夕祭の広がり」と書物文化」(飯倉洋一・盛田帝子編『文化史のなかの光格天皇』勉誠出版、二〇一八年六月)(藤原重雄) / 東京国立博物館編、猪熊兼樹執筆『旧儀式図画帖』にみる宮廷の年中行事」(東京国立博物館セレクトション、東京国立博物館、二〇一八年三月)(林大樹)

画像史料関係文献目録・活動抄録

第八六号(二〇一九年七月、二四頁)

巻頭図版『拾芥抄』北斗七星図貼紙

三合院主大義周敦等連署申状(慈聖院旧蔵)(川本慎自)

古琉球期における那覇港北部の景観(黒嶋敏)

ひかり拓本による石造物画像の資源化(上相英之)

文献案内 稲本万里子『源氏絵の系譜 平安時代から現代まで』(森話社、二〇一八年九月)(藤原重雄) / 京都文化博物館総合展示図録『古社寺保存法の時代』(京都文化博物館編集、会期二〇一九年一月五日〜三月三日)

(高橋敏子)

画像史料関係文献目録・活動抄録

第八七号(二〇一九年一〇月、二四頁)

巻頭図版 前江戸図

上杉本「洛中洛外図屏風」をめぐる新説について―行列従者・輿の理解―

(藤原重雄)

靖國神社遊就館所蔵「名古屋御城石垣絵図」について(及川亘)

東大寺宝珠院所蔵絵図の名称について(西田友広)

文献案内 菅原正子「將軍足利家の肖像にみえる服飾―桐紋と金欄―」(『国史学』二二七号、国史学会、二〇一九年二月)(藤原重雄) / 的場匠平「月輪陵域内所在陵墓石塔に見る近世天皇・皇族の墓制」(『書陵部紀要』第六九号、二〇一八年三月)・的場匠平「陵墓石塔実測図目録」(『書陵部紀要』第七〇号、二〇一九年三月)(太田まり子)

画像史料関係文献目録・活動抄録

第八八号(二〇二〇年一月、二〇頁)

巻頭図版「洛外名所図屏風 北川家本」(部分)

史料編纂所「摺物データベース」のデータ追加と東京大学総合図書館所蔵『摺拾帖』電子展示との連携等について(鶴田啓)

国立台湾美術館における「2019 International photograph conservation conference」の紹介(谷昭佳)

新たな字形連携データベースの構築について(井上聡)

近世北野社の一視覚―「洛外名所図屏風 北川家本」の紹介(西山剛)

文献案内 伊東祐子校訂・訳註『中世王朝物語全集 二二 物語絵巻集』(笠間書院、二〇一九年六月)(藤原重雄) / 泉万里「江戸時代の高野山図屏風(堺市博物館蔵)について」(『大和文華』一三四号、二〇一九年三月)(三島暁子) / 日野綾子「太宰府天満宮境内絵図―九州歴史資料館・太宰府天満宮所蔵資料から―」(『九州歴史資料館研究論集』四三三号、二〇一八年三月)(石津裕之) / 佐藤秀彦「クリストファー・ドレッサーと正倉院宝物」、佐藤秀彦(監修・解題・注釈)・岸田陽子(翻訳・注釈)「クリストファー・ドレッサー著『日本―その建築、美術、工芸』第1章〜第2章」、同「同」、第3章〜第5章」(『郡山市立美術館研究紀要』第5・8号、二〇〇七・一五・一八年三月)(稲田奈津子)

画像史料関係文献目録・活動抄録

各号の目次は、<http://www.hiu-tokyo.ac.jp/gazo/centernewslist.htm> にも掲載されている。

(前川祐一郎)